

#医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.1251)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



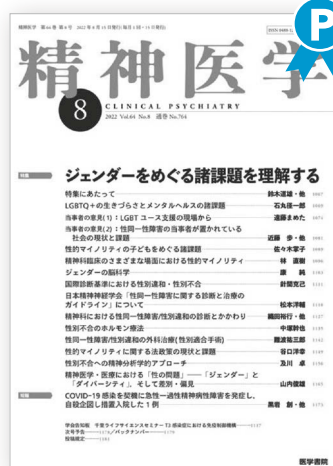
『公衆衛生』2022年9月号 (Vol.86 No.9)

コロナで変わる健康教育とヘルスプロモーション

福田 洋＝企画

定価 2,640 円／B5 判・72 頁／医学書院／2022

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応は、その規模・スピード感ともに異次元のレベルであり、国や行政、医療現場には難しいリスクコミュニケーションが求められた。そこで本特集では、国や医療現場、ヘルスコミュニケーションの専門家の立場から COVID-19 の感染対策・予防のための「健康教育」や「ヘルスプロモーション」のあり方について、また地域・職域・学校・海外のそれぞれの現場における COVID-19 への対応と、それに伴い変化した健康教育やヘルスプロモーションの姿について話題提供する。



『精神医学』2022年8月号 (Vol.64 No.8)

ジェンダーをめぐる諸課題を理解する

鈴木道雄、太田順一郎＝企画

定価 2,970 円／B5 判・118 頁／医学書院／2022

2004 年に「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」（性同一性障害特例法）が施行された。多様性とインクルージョンの意識が高まる一方で、「性的マイノリティ」の人は日常生活においてさまざまな生きづらさを経験しており、「メンタルヘルス」の不調に陥ることも少なくない。そこで、精神科医療に従事する者が性的マイノリティの人に向き合うために、「ジェンダー」をめぐる諸課題を整理し理解する。